

中小企業成長支援ファンド 「Coalis1号投資事業有限責任組合」 に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）は、ファンド出資事業（中小企業成長支援ファンド）において、株式会社 Coalis Capital を中心として構成される Coalis1号有限責任事業組合（LLP）を無限責任組合員とする投資事業有限責任組合に対し、中小機構出資分として30億円を出資することで合意し、組合契約を締結いたしました。

「Coalis1号投資事業有限責任組合」（以下「本組合」）は、スタートアップの株式の過半数を取得し、起業家とともに事業戦略を練り直し、確かな成長軌道を描けるまで経営を伴走する、スタートアップに特化したバイアウトファンドです。

スタートアップ業界に精通した経験豊富なメンバーにより運営を行います。

本組合は、起業家とともに事業を磨き、より大きな成長事業へと昇華していくことを通じて、スタートアップ・エコシステムの進化と、大企業を含めた産業の相互作用による日本経済の持続的な活性化に寄与することを目的としています。

引き続き中小機構では、全国9カ所の地域本部等が有する支援ツール等を最大限に活用しながら、中小企業を支援して参ります。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的發展や継続を目指す中小企業・小規模事業者・スタートアップのイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

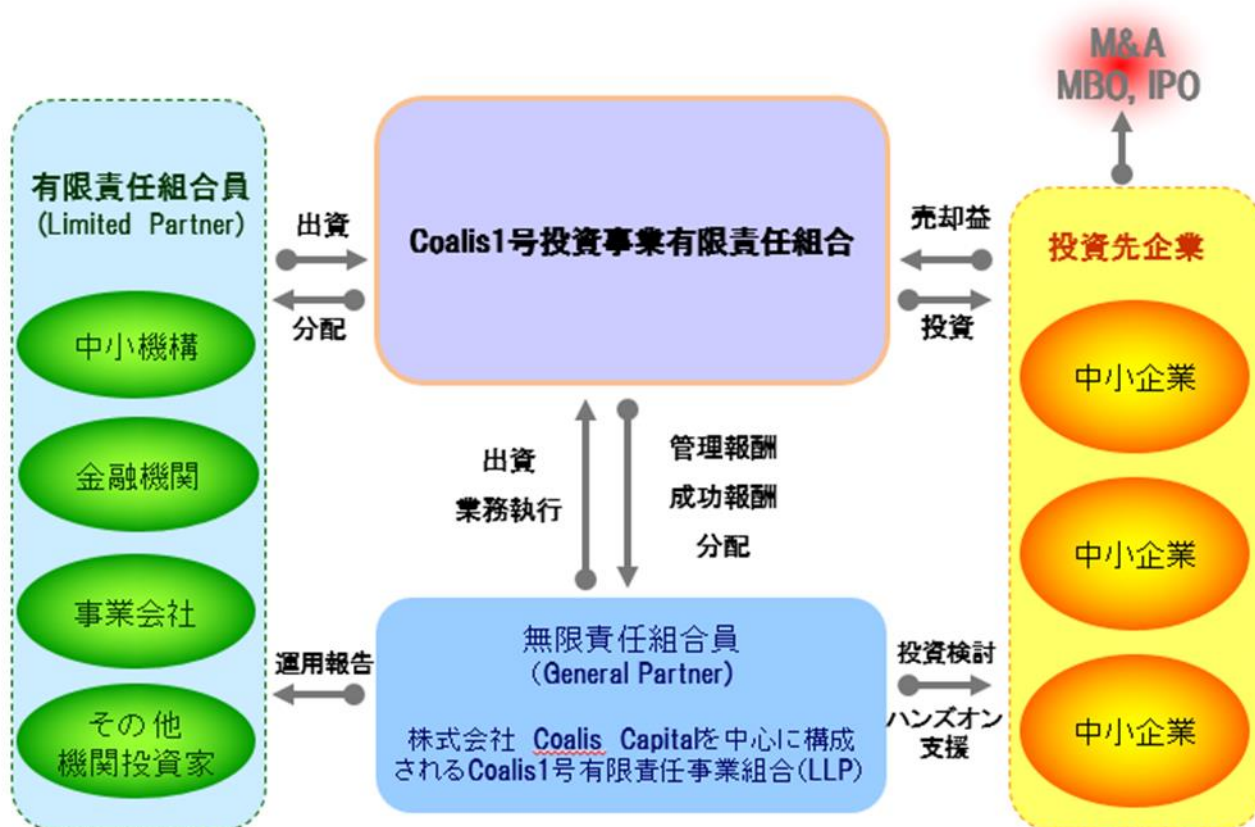
<本件に関する問い合わせ先>

独立行政法人中小企業基盤整備機構 ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：高平、朽本）
住所：東京都港区虎ノ門3丁目5番1号 虎ノ門37森ビル
電話：03-5470-1570（ダイヤルイン）

◆ 「Coalis1号投資事業有限責任組合」の概要

- 「Coalis1号投資事業有限責任組合」は、株式会社 Coalis Capital（所在地：東京都渋谷区 代表取締役：原田 明典氏）を中心に構成される Coalis 1号有限責任事業組合を無限責任組合員として設立された投資ファンドです。
- 本ファンドは日本のスタートアップエコシステムに欠けている、大企業とスタートアップの M&A によるイノベーションの創出を目的とし、業界に精通したメガベンチャー経営者、起業家、ベンチャーキャピタリスト、弁護士といったメンバーが中心となりファンド運営を行います。

<スキーム図>



<制度の内容及び実績について>

中小企業成長支援ファンドについて

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_02.pdf

中小機構ファンド出資実績

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_04.pdf